

## ☆市民活動をFMラジオで発信☆

### 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第76回：2021年10月24日（日）

○ゲスト：ひろさきアフタースクール

代表 境 江利子（カイ エリ）さん

弘前大学教育学部

准教授 加賀 恵子（カゲ ケイ）さん



写真左：境さん 写真右：加賀さん

#### ○ 放送内容

今回の放送では、ひろさきアフタースクール代表の境江利子さん、弘前大学教育学部准教授の加賀恵子さんが出演しました。お二人はこの11月、弘前大学教育学部附属中学校の特別授業として、「赤ちゃんとのふれあい体験」を開催予定です。

お二人には、この体験事業の紹介と、活動に対する思いについてお話ししていただきました。

#### ◆ 「ひろさきアフタースクール」ってどんな団体？

ひろさきアフタースクールは、地域の小学生とその保護者を応援し、学校の授業だけではできない多様な体験をさせたいという思いで立ち上げました。津軽の伝統的な駄菓子作りの体験を始め、子どもやその保護者の方々を対象に、幅広い体験事業を行っています。来年度も、色々な企画を構想中です。このラジオを聴いて「お手伝いしてみたい」という方がいましたら、大歓迎です！

#### ◆ 境さんが「赤ちゃんとのふれあい体験」に関わったきっかけとは？

境さんは様々な体験事業を行う中で、生まれたばかりのお子さんを持つ親御さん、特にお母さんの産後うつや体調の変化など、色々な不安があるという声が聞こえてきました。そうした子育て世帯の応援をしていきたいと考えていた中で、「赤ちゃんとのふれあい体験」を企画していた加賀准教授と繋がりができ、協力して事業を実施することになったそうです😊

#### ◆ 「社会で子どもを育てる」－赤ちゃんとのふれあいを通じた世代間の交流に\*

現在、参加していただける「0歳児の親子さん」を募集中です。会場は弘前大学教育学部附属中学校で、親子1組と中学生4名程度のグループで交流します（お父さんの参加も、自宅からのオンライン参加も大歓迎です😊）。近年は、兄弟がいない一人っ子の家庭が増え、「自分の子どもが生まれたときに初めて赤ちゃんを抱っこする」という状況も生まれてきています。思春期の中学生は、赤ちゃんとのふれあいを通じて「赤ちゃんはこんなに柔らかい」「自分も、こんなに大事に育てられてきた」ということを体感するとともに、参加したお父さん・お母さんの姿から子育てする将来像を思い描くことができます。また、お父さん・お母さんには、我が子の15年後の姿をイメージしていただけます。さらに、境さんのように事業を支えてくださる地域住民の皆さんには、次世代育成のための社会貢献としてお力を発揮していただいています。みんなが温かな思いと幸せを共有できる赤ちゃんとのふれあい体験に、是非ご参加ください。お待ちしております！